#### 初回用

### 歯科疾患管理料に係る管理計画書

年 月 日

患者氏名	
ロその	血圧症 □心血管疾患 □呼吸器疾患 □糖尿病 □骨粗鬆症 の他(
【口腔内の状況】	【歯や歯肉の状態】
	【口腔機能の問題】□無 □口腔衛生状態 □口腔乾燥 □咬合力 □舌口唇運動機能 □舌圧 □咀嚼機能 □嚥下機能 【小児口腔機能の問題】□無 □咀嚼機能 □嚥下機能 □食行動 □構音機能 □栄養 □その他
F 308	【その他・特記事項】
改善目標	□歯磨きの習慣 □歯ブラシ・フロス・歯間ブラシの使用 □喫煙習慣 □食習慣の改善(飲料物の習慣 ・ 間食の習慣) □□腔機能の改善・獲得 □その他()
治療の予定	□むし歯(つめる・冠・根の治療) □ブリッジ □義歯 □歯肉炎・歯周炎の治療 □その他()
	I .

この治療の予定は治療開始時の方針であり、実際の治療内容や進み方により、変更することがあります。

#### 医療機関名

(担当歯科医師)

継続用

#### 歯科疾患管理料に係る管理計画書

	ちゅうしゅ ちゅうしゅ ちゅうしゅ 年 月 日
患者氏名	
【口腔内の状況】	「歯や歯肉の状態]
これまでの治療	□むし歯の治療 (つめる・冠・根の治療) □ブリッジ □義歯 □歯肉炎・歯周炎の治療 □その他
改善目標	□歯磨きの習慣 □歯ブラシ・フロス・歯間ブラシの使用 □喫煙習慣 □食習慣の改善(飲料物の習慣・ 間食の習慣) □口腔機能の改善・獲得 □その他
治療の予定	□むし歯(つめる・冠・根の治療) □ブリッジ □義歯 □歯肉炎・歯周炎の治療 □歯科疾患の重症化予防のため、以下の治療や管理をします □定期的な歯周病の治療と管理 □定期的なむし歯の管理 □継続的な口腔機能の管理

- ※ むし歯や歯周病を定期的に管理することで、できるだけ自分の歯を保ちましょう。
- ※ 何でも噛んで食べられると栄養バランスの良い食生活につながります。
- ※ 口腔の健康管理が全身の健康管理につながります。

この治療の予定は、実際の治療内容や進み方により、変更することがあります。

#### 医療機関名

(担当歯科医師)

#### 歯科疾患在宅療養管理料に係る管理計画書

年 月 日

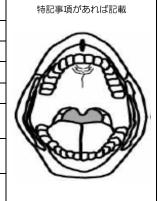
						(ふりがな)	
歳)	⊟ (	年 月	明・大・昭・平・令	生年月日	男•女		患者氏名
	ш (	年 月	明・大・昭・平・令	生年月日			患者氏名

#### 【全身の状態】

1	基礎疾患	1. なし	2. あり	(疾患名:	)
2	服薬	1. なし	2. あり	(薬剤名:	)
З	肺炎の既往	1. なし	2. あり	3. 繰り返しあり	
4	低栄養リスク (体重の変化等)	1. なし	2. あり	3. 不明	

#### 【口腔内の状態】

1	口腔衛生の状況	1. 良好 2. 不良 3. 著しく不良
2	□ 腔 乾 燥	1. なし 2. 軽度 3. 重度
3	う 蝕(むし歯)	1. なし 2. あり 治療の緊急性 □なし □あり
4	歯周疾患	1. なし 2. あり 治療の緊急性 □なし □あり
5	□腔軟組織疾患	1. なし 2. あり 治療の緊急性 □なし □あり
	**	上 顎 1. 総義歯 2. 部分床義歯 3. 義歯なし 義歯製作・修理・調整等の必要性 口なし 口あり
6	義歯(入れ歯)の使用状況   	下 顎 1. 総義歯 2. 部分床義歯 3. 義歯なし 義歯製作・修理・調整等の必要性 口なし 口あり
7	咬合接触(臼歯部) (義歯での咬合を含む)	1. あり(片側・両側) 2. なし



#### 【口腔機能等】

		舌の運動	1. 良好	2. やや不良	3. 不良
4		頬、□唇の動き	1. 良好	2. やや不良	3. 不良
'	□腔咽頭機能	開口量	1. 3横指	2. 2横指	3. 1 横指以下
		軟口蓋の動き (/ア/発声時)	1. 良好	2. やや不良	3. 不良
2		1. 通常の咀嚼が可能	2. 下顎および	舌の上下運動	
		3. 下顎の上下運動のみ		4. ほとんど下顎の	動きがない
3	構音機能	発音の状況	1. 明瞭	2. 不明瞭な音あり	) 3.不明瞭
4	頸部可動性	頸部可動域	1. 制限なし	2. 少し動く	3. 不動
		座位保持	1. 良好	2. やや不良	3. 不良
		むせ	1. なし	2. 液体で時々あり	) 3. 頻繁にあり
		経管栄養	1. なし	2. あり a) 胃ろ	う b) 経鼻 3. その他
5	食事摂取状況	社 日 木 艮		→ 1)一部経口	摂取あり 2)経口摂取なし
		水分	1. トロミなし	2. トロミあり	3. 禁
		会心能	1. 常食 2.常食(	(一口大) 3.軟菜1	(ソフト食) 4. 刻み食
		食形態	5.嚥下調整食(具	体的に	) 6. その他 ( )

#### 【口腔清掃状況等】

1	口腔清掃の状況	1. 自立 2. 一	部介助	3. 全介助	
		口腔内での水分の保持		2. 困難	3. 不可能→むせ
2			4. 飲んでしまう	5. ロから出る	
	2 うかいの私流	含嗽 (ブクブクうがい)	1. 可能	2. 困難	3. 不可能→むせ
			4. 飲んでしまう	5. 口から出る	

【管理方針等】		

### 都道府県が指定する指定居宅介護支援事業所向け診療情報提供書(歯科医師)

				<u>令和</u>	年	<u>月</u>	日
情報提供先事業所							
<u>担当                                    </u>	機関名	7					
	機関所						
電話	番号						
	番号	- <u> </u>					
基本情報	·I스메니	<u> </u>					
(ふりがな)		〒 –					1
	男	'					
利用者氏名	•						
明・大・昭 年 月 日生( 歳)	女	連絡先	(	)			
		22/178					
利用者の病状、経過等							
(1)情報提供の目的							
(2) 病状、経過等							
□ 口腔衛生状態不良							
□ 歯周病							
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □							
□ 義歯の問題(□ 義歯新製が必要な欠損 □ 義歯破損・不	適合等	(4)					
□ 摂食・嚥下機能の低下							
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □							
□ その他 (			)				
□ 配慮すべき基礎疾患(			)				
			<u> </u>				
介護サービスを利用する上での留意点、介護方法等							
(1)必要な歯科治療							
□ う蝕治療 □ 冠・ブリッジ治療 □ 義歯の		修理等					
□ 歯周病の治療 □ 口腔機能の維持・向上 □ その	他 (			)			
(2)利用すべきサービス							
□ 居宅療養管理指導(□ 歯科医師、□ 歯科衛生士) □ そ	の他	(	)				
(3) その他留意点							
□ 摂食・嚥下機能 □ 誤嚥性肺炎 □ 低栄養 □ そ	の他	(	)				
(4)連携すべきサービス							
□ 特になし □ あり( )							
→必要な支援( )							
利用者の日常生活上の留意事項・社会生活面の課題と地域社会に	おいて	必要な支援等					
(1) 利用者の日常生活上の留意事項							
(2)社会生活面の課題と地域社会において必要な支援							
社会生活面の課題 🗆 特になし 🗆 あり							
( ) = 1 + 1 /							)
→ 必要な支援(							)
(3)特記事項							

## 別紙様式4

# 保険医療機関間の連携による病理診断に係る情報提供様式

標本の受取側

病理標本の受取側の医療機関名:						
担当歯科医: 科	殿	依頼日: 年 月	日			
標本の送付側						
病理標本の送付側の医療機関名	:					
所在地:						
電話番号:	歯科医師氏名:	提出	医サイン:			
標本作製の場所:院内・院外(施語	役名称:	<b>1</b>	票本番号: )			
患者氏名:	(フリガナ)		性別:男•女			
患者住所						
生年月日:明・大・昭・平・令 年	月 日( 歳)	職業:(具体的に	)電話番号:			
保険医療機関間の連携による病理	理診断についての	患者の了解∶有・無				
傷病名:						
臨床診断・臨床経過:						
肉眼所見•診断(略図等):						
病理材料のマクロ写真と切り出し	図(鉗子生検等は原	余く):				
採取日又は手術日: 年	月 日					
提出臓器とそれぞれの標本枚数:	1. 2.	3.	その他			
既往歴:						
家族歴:						
感染症の有無:有(	)•無					
治療情報•治療経過:						
現在の処方:						
病理診断に際しての要望:						
備考:						
病理診断科使用欄:病理診断科II 口口腔病理診断管理加算1 [ 口免疫染色等()		理加算2 □標本作製	料 口口腔病理診断料			

※手術材料等では病変部の写真等を含む画像診断報告書資料を添付すること